

印紙税納付計器設置承認・被交付文書
納付印押なつ承認申請書

収 受 印

3
通
提
出
(注1)

令和 年 月 日	申 請 者	(住 所) (〒 -) (電話番号 - -)		署 長
		(氏名又は名称及び代表者氏名) (フリガナ)		副署長
		(個人番号又は法人番号) ↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください。	※個人番号又は法人番号は、税務署提出用3通(2通)の内1通のみに記載してください。	
下記のとおり、印紙税法施行令第8条第1項及び第3項の規定により申請します。				統括官
印紙税納付計器を設置しようとする場所	(所在地) (〒 -)	(名 称)	(電話番号 - -)	
計器の名称、型式及び計器番号		印紙税納付計器を設置しようとする年月日	令和 年 月 日	担当者
計器の購入先	(所在地) (〒 -)	(氏名又は名称)		
交付を受ける文書に納付印を押そうとする最初の日	令和 年 月 日	交付を受ける文書に納付印を押そうとする理由		起 案
参 考 事 項				決 裁
※ 上記について下記条件を付し、印紙税法第10条第1項の規定による印紙税納付計器の設置の承認及び同条第2項による交付を受ける文書への納付印押なつの承認をします。 なお、計器に付すべき納付印の税務署名、記号及び番号を、下記のとおり指定します。 第 号 令和 年 月 日 _____ 税務署長 _____ 印				令和 年 月 日
条 件	1 かぎを付することとなっている印紙税納付計器を設置したときは、その使用前に当該印紙税納付計器のかぎを当税務署長に預けておくこと。 2 印紙税納付計器に故障その他の事故が生じたときは、その旨を直ちに当税務署長に届け出て、その指示に従うこと。 3 印紙税納付計器の設置を廃止したとき、又は納付印を取り替えたときは、当税務署長の指示するところにより、不要となった納付印の印面を廃棄すること。			令和 年 月 日
※ 納付印の税務署名、記号及び番号の指定	(税務署名)	(記 号)	(番 号)	
※ 上記のとおり、印紙税納付計器の設置の承認を与えたことを証明します。 (証明) 第 号 令和 年 月 日 _____ 税務署長 _____ 印				
※税務署整理欄	整理番号	番 号 確 認	身 元 確 認	確認書類 個人番号カード/ 通知カード・運転免許証 その他 ()
	入力整理	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済		

注意 1 この申請書は、3通提出してください。ただし、証明書の交付の必要がない場合は、2通提出してください。
2 ※印欄は、記載しないでください。